



10



武陵会東海支部同窓会

第10回

総会

日時：令和7年6月14日（土）

会場：名鉄グランドホテル



式 次 第

武陵会東海支部 第10回 総会 12:00-12:20

0. 記念写真撮影
1. 開会の辞
2. 来賓ご紹介
武雄高校 事務長 下大田淳人 様
武陵会 副会長 松尾 正伸 様
武陵会 副会長 野田 真司 様
3. 支部長 挨拶
4. 議案審議
(1) 令和6年度 事業報告 支部長
(2) 令和6年度 会計報告 会計
(3) 監査報告 監事
(4) 令和7年度 予算案 支部長
(5) 支部会則 改定 支部長
(6) 令和7年度 役員の紹介 支部長
5. 閉会の辞

懇 親 会

12:20-14:00

乾杯 東海支部顧問 田原 慈郎 様

<武雄高校の今> 武雄高校 事務長 下大田淳人 様

<本部活動紹介> 武陵会 副会長 松尾 正伸 様
武陵会 副会長 野田 真司 様

<会員・新人ご紹介> 司会 横尾尚子

<本部総会報告と東海支部の現況> 支部長 北村文男

<新副支部長ご挨拶> 新副支部長 横尾尚子

<余興 DX技術ミニミニ講習会> 事務局 中島和彦

<お楽しみ抽選会> 支部長 北村文男

校歌斉唱

万歳三唱 東海支部 会員代表 岡村 孝司 様

諸連絡 第11回 支部総会 令和8年6月20日(土)予定
来年は、金山駅南口前 サイプレスガーデンホテル(予定)
本日の集合写真は9月末ご自宅へ郵送します。

閉会の辞

令和6年度 東海支部活動事業報告書

- <概況> ①新役員での1年目の運営 ②第9回総会開催実現 ③会員名簿保守保全
④支部広報活動の強化 ⑤”東海だより”創刊 ⑥支部ホームページ立上げ
⑦会則改定の動議承認 ⑧本部総会へ派遣 ⑨若手幹事の発掘と継承

年	月日	項目	内容
R6年	4月8日	新旧幹事会	横尾尚子新幹事参加 初顔合わせ・第9回総会準備・進め方協議
	4月11日	支部会報 創刊	”東海だより” 支部初めての広報誌 会報誌を創刊しました。（広報活動ツールの強化）
	4月11日	支部総会開催案内発送	第9回支部総会開催案内を 会報誌を添えて 発送
	5月18日	武陵会本部 役員会議	北村支部長 草場事務局長 2名が参加、各支部リーダーの方々と面談し苦労点活動内容を学ぶ
	5月19日	武陵会本部 総会	北村支部長 草場事務局長 2名が参加 地元参加者のパワー 吹奏楽の素晴らしさ 同窓生の笑顔に出会う
	5月5日	支部HP 開設	支部初めての ホームページを作成し 公開しました。（広報活動ツール強化）
	5月23日	幹事会	第9回総会用 備品・役割分担の確認 会場ホテルと最終確認
	5月29日	R5会計監査	前年度の執行予算の会計監査を受けました。（監事：青島・黒川 会計：奥村・芳野）
	6月15日	第9回支部総会	コロナ過を抜けて、新旧交代を終えて新任役員幹事でのデビュー（初参加者2名がありました）
	7月	支部総会報告書作成	本部会報向けの支部総会の報告書を作成（10月発行の本部会報81号に掲載）
	7月	支部総会の会報発行	支部総会の模様をカラー刷りで ”東海だより” 増刊号を発行。ホームページにも掲載
	7月	幹事会	銘茶銘菓の事前注文方式を反省 不参加者の注文は1件のみ 来場参加者で完売だった準備に手間取る
	9月27日	支部の会報発行	第9回支部総会お報告と御礼”東海だより”第2号の発行
	10月16日	新会員登録遅滞発生	本部への東海支部新会員登録が遅滞し、事務局長から該当者に謝罪を入れた。
	9月21日	新会員登録遅滞発生	本部への東海支部新会員登録が遅滞し、事務局長から該当者に謝罪を入れた。
	9月29日	本部事務局と打合せ	会費納入のルール再確認 事務局長への理解活動を展開
	10月4日	支部会則不備の具体化	本部への連絡手順の明確化など支部会則の不足点をLINE Talk での遠隔リモート会議（議論）
	11月	支部発足の経緯説明	初代森一正支部長から北村支部長と草場事務局長へ発足経緯説明と運営事務局の苦労をいただいた
	12月	R7年広報活動の企画	発足当時を知り、東海支部の現状課題をお伝えして 新会員を募る ”東海だより第3号” 草稿起案
R7年	1月21日	卒業生向け資料作成	今年度卒業生向けに 同窓会入会行事の東海支部紹介を作成しました。
	1月	会員名簿保守保全	本部会員名簿（紙面）と引継ぎ支部名簿（電子）の整合作業終了（クロスチェック強化）
	2月	総会案内企画	案内状デザインの流用で武雄市観光協会の許諾を得る
	3月	拡大幹事会開催	会計監査承認と支部会則の改定部分を初代支部長事務局長と2世代副支部長会計へ説明し改定承認を得た。
	3月	新年度役員改定素案	体調不調やモチベーション低下での幹事経験者の減失だが、支部運営継続に向けて若手世代へ切替を判断

スマホのカメラからHPを
閲覧できます。⇒⇒⇒⇒⇒



令和6年度 東海支部 収支決算報告

		令和5年(2023)		令和6年(2024)		令和7年(2025)	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
繰越金		456,316	456,316	399,028	399,028	357,137	
収 入	年会費	70,000	67,000	59,000	63,000	65,000	
	助成金	50,000	80,000	80,000	71,000	80,000	
	総会費	440,000	329,000	342,000	288,600	280,000	
	寄付金	0	17,000	0	95,367	0	
	雑費	0	1	1,500	1,555	0	
計		560,000	493,001	482,500	519,522	425,000	
総収入		1,016,316	949,317	881,528	918,550	782,137	
支 出	総会費	490,000	393,097	376,000	338,646	310,000	
	事務費	25,000	8,910	10,000	71,046	8,000	
	通信費	60,000	31,795	60,000	56,382	52,000	
	会議費	25,000	0	0	0	0	
	交通費	70,000	109,300	100,000	87,730	82,800	
	雑費	10,000	7,187	5,000	7,609	7,600	
計		680,000	550,289	551,000	561,413	460,400	
差引		336,316	399,028	330,528	357,137	321,737	
次期繰越金		336,316	399,028	330,528	357,137	321,737	

会計監査報告

令和6年度収支決算報告について 出納簿・預金通帳・伝票並びに証拠書類等を
監査した結果、いずれも適正であることを認めます。

令和 7年 3月 24日

監 事

木村 又善子



監 事

黒川 睦子



会則改定 補則事項の追加提案の件

起案：2025.03.15 東海支部 支部長 北村文男

<提案理由>

支部発足以来 経年での幹事役員数の減少変化や
周知徹底事項の不足による役職不履行防止 また
支部会員資格の不透明な部分を明文化して
円滑な支部運営の遂行を企図し、提案します。

第5条—3：
副支部長の定数4名 を1～2名とする。
また、他の役職との兼務も可能とする。

第6条—3—②—a
事務局長は対外的な連絡や質疑、申請の事務処理は、
事前にその内容を支部長にて決裁承認を得る事。

第1条 (名称)

本支部は、佐賀県立武雄高等学校同窓会東海支部と称し、親称を武陵会東海支部とします。

第2条 (目的, 会務)

本支部は、東海地区とその周辺地域在住の会員相互の親睦・友誼を図ることにより、武陵会本部と協力して母校の発展に寄与することを目的とし、この目的に有意義な活動を会務として行います。

第3条 (事務所)

本支部の事務所を支部長宅に置きます。会計事務所は会計責任者宅とします。

第4条 (会員)

本支部の会員は、東海地区とその周辺地域在住の下記資格を有するものとします。

- ① 普通会員 佐賀県立武雄中学校・佐賀県立武雄高等学校並びに佐賀県立武雄高等学校の卒業生および在籍歴を有する者。
- ② 特別会員 前号の学校の1にでも勤務歴ある職員。

第5条 (役員、顧問等)

1.本支部に次の役員を置きます

- ① 支部長 1名
- ② 常任幹事 若干名
- ③ 幹事 若干名

2、本支部は、相談役、顧問として各若干名を置くことができます。

3、本支部は、常任幹事、幹事の中から以下の役職の者を委嘱します。

- ①副支部長 4名 ②事務局長 1名 ③会計 1名 ④監事 2名

第6条 (役員等の任務)

1、役員

- ① 支部長は、本支部を代表し会務を統括します。
- ② 常任幹事は、会務について、全員が審議に参画して決定し、実施します。
- ③ 幹事は、常任幹事会に出席若しくは連絡を密にして、会務運営を支援するものとします。

2、相談役、顧問

相談役、顧問は、支部長の諮問に応じ、本支部の運営について助言していただきます。

3、役職者の任務

- ① 副支部長は、支部長を補佐し、支部長に任務を行うことに支障がある時はその任務を代行します。
- ② 事務局長は、会務についての対外、対内の連絡、調整に関する事務を行います。
- ③ 会計は、本支部の会計事務を統括します。預貯金口座の代表者は会計責任者となります。
- ④ 監事は、本支部の会計を監査します。

第7条（役員等の選任）

1. 支部長は、総会にて推挙します。
2. 相談役、顧問は本支部の発展に寄与された会員から、総会で推薦し、支部長が委嘱します。
3. 常任幹事、幹事は会員の推挙あるいは本支部の会務についての有志者等について、支部長が委嘱します。
4. 副支部長、事務局長、常任幹事、会計、並びに監事は常任幹事会と幹事の合同会にて、常任幹事、幹事より推薦し、支部長が委嘱します。

第8条（役員等の任期）

役員任期は2年とします。但し再任を妨げないものとします。

第9条（総会、会議）

1、総会

①年1回開催し、必要に応じて臨時総会を開催し、本支部の目的に沿った活動及び会務についての重要事項を審議決定します。

②総会の議長は、支部長若しくはその指名されたものとします。

2、常任幹事会

①支部長若しくは事務局長が必要に応じ招集し、支部長、副支部長、常任幹事、会計が出席して、会務全般について審議、決定します。

②常任幹事会の議長は、事務局長若しくはその指名されたものとします。

3、合同会

①支部長若しくは事務局長が必要に応じて常任幹事会に幹事を招集し、会務について審議、決定します。

②合同会議の議長は、事務局長若しくはその指名されたものとします。

第10条（会費、運営費等）

1、本支部の会務運営は、次の会費等の収入によってその運営費を賄うものとします。

①会員年会費は1,000円とします。

②総会の都度、その実費相当額を出席会員が負担します。

③その他、賛助会費、寄付金。

2、年会費は、常任幹事会で決定し、総会の承認により増減できるものとします。

3、総会実費相当額は、総会毎に常任幹事会にて審議、決定した額を会員が負担します。

第11条（会計年度）

会計年度は、4月1日より、翌年3月31日までとします。

第12条（会則の変更）

本会則の変更は、合同会にて審議決定し、総会の承認を得るものとします。

（附則）

この会則は平成25年6月23日から実施します。

平成26年6月22日一部改正（第5条3副支部長定数3を4に）

平成28年7月25日一部改正（第6条3-③会計の任務を明確にし、会計事務所を設置した）

第9条—1—③

支部総会開催は、当年度の社会情勢等（天変地異、防疫対応、会場都合等）により中止もあり得る。中止判断並びに重要事項審議は常任幹事会で合議し支部長決裁とする。

第10条—1—① 補則

新規東海支部会員登録とは支部会費納入で成立します。

＜武陵会会費補足説明＞

：武陵会年会費は2000円です。（支部会員以外の方）東海支部年会費1000円納入にて支部会員とみなし新規支部加入者を事務局が本部事務局に申請します。以降本部からの年会費請求は1000円の減額となる。

武陵会東海支部 令和7年度役員（案）

支 部 長	北村文男	留任	【高26回】
副支部長	横尾尚子	新任	【高30回】
事務局長	北村文男	兼任	【高26回】
	草場泰治	退任	【高26回】
事務局*	中島和彦	新任	【高36回】

*（DX化推進・名簿管理支援）

会 計	芳野典子	留任	【高26回】
	奥村喜久子	退任	【高26回】

幹 事	宮原香苗	留任	【高38回】
	篠原佑太郎	留任	【高61回】

監 事	木村久美子	留任	【高21回】
	有馬みどり	新任	【高23回】
	黒川睦子	退任	【高18回】

顧 問	田原慈郎	留任	【高18回】
	松尾島雄	留任	【高18回】

第76回 本部総会の参加報告

日時： 2025年6月1日（日） 場所：うらり武雄ガーデンテラススパリゾート

* 前日 5月31日（土） 支部長事務局長会議 a t 武陵会館 進路指導室

参加者：支部長 北村文男 副支部長 横尾尚子

<概況・所感>

支部長事務局長会議：本部役員と各支部役員と顔合わせ。運営上の疑問・苦労点の意見交換

会員数の減少、会費収入の減少が目立ってきた。無関心層も増加

同窓会参加のメリットとは何でしょうか？従来にない取り組みを期待

大学生招待は賛同するがきっかけと経費負担は重荷、本部援助を期待

本部総会・講演・懇親会 ： 総会出席者 総員245名参加（地元パワー歴史・絆を体感）

新任岡校長先生の武高の探求力UPの教育方針説明は共感を覚えました。

近年の受験で問われるのは記憶力だけでなく先入観に捕らわれずに

なぜなぜを正しく実行し真因を把握し解答を見つけて対応する実践能力。

ご講演では、34回卒松尾茂文氏のマクドナルドのブランド力の強さを

拝聴しました。開口一番、その話術の巧みさ、明瞭快活な語り口と論説

その分かりやすさに感銘しました。人材ではなく人財の大切さを

プロの目線で熱く語られました。後半の牛乃家牛〇（べこまる）としての

落語講演は修練されたプロの話芸に見惚れ多能多芸の極みを堪能しました。

良い経験でした。懇親会は今年も地元参加者の同期会の和気あいあい。大盛会。



吹奏楽演奏ブラボー

べこまるさん

ブラボー



武雄高校 校歌

- 1 あしたゆうべに 仰ぎみる
みふねの山の 気高さよ
あかるく広き この胸に
高き理想は もゆるなり
正義をつねに 愛しつつ
明日の栄えを きずかばや
我ら一途に はげむべし
讃えよ母校 武雄 武雄
- 2 遠き世の名を 今に継ぐ
蓬莱の温泉の 豊かさよ
さやけく清き この胸に
若き理想は たぎるなり
真理を常に 求めつつ
明日の時代を になわばや
友よ叡智を みがくべし
讃えよ母校 武雄 武雄

武陵讃歌 ♪

- 1 御船山下に 秋来たり
紺碧の空 雲もなく
歓呼の声は 地に満ちて
若き血潮は 踊る
武高 武高 おお武高
- 2 秋風武陵の 野に吹いて
船山高く 雲もなく
見よ若人の 血と意気を
若き力は 踊る
武高 武高 おお武高



武雄神社大楠 2025.02.22

高校三年生

- 1 赤い夕陽が 校舎をそめて
ニレの木陰に 弾む声
あ あ 高校三年生 僕ら
離れ離れに なろうとも
クラス 仲間 は いつまでも
- 2 泣いた日もある 怨んだことも
思い出すだろ なつかしく
あ あ 高校三年生 僕ら
フォークダンスの 手をとれば
甘く匂うよ 黒髪が



ぼくのたからもの

- 1 この広い世界で
僕たちは出会った
でもそれは偶然じゃなくて
意味のある事なんだ
君が笑うと嬉しくなるよ
君が泣くと悲しくなるよ
傷つけ合うこともあったけど
ほんとは一緒にいたかった
嬉しい時も楽しい時も
悲しい時も苦しい時も
どんなときも一緒だったね
みんながいて元氣になれた
一人きりだとさみしいけれど
みんなといるから楽しいんだ
みんなと出会えたことが
僕の宝物



若木川古の大楠 2025.05.31

司会

舞台

北村 文男 S49 高26
北方 豊田市

武雄高等学校
下大田 淳人 事務長

森 慶子 初代支部長
森様の奥様

森 一正 S35 高12
武雄 東浦町

横尾 尚子 S53 高30
北方 名古屋 緑区

野田 副会長 H9 高49
武雄 武雄市

岡村 孝司 S36 高13
西川登 豊田市

浦 治則 S35 高12
北方 名古屋 緑区

志田 常無 S39 高16
武雄 富山市

下平知明 H9 高49
武雄 長久手市

服部日出子 S36 高13
有田 名古屋 港区

一ノ瀬清太郎 S36 定10
東川登 知多市

旧住宅街、
故郷街並写真展

伊藤洋一郎 S41 高18
武雄 静岡市

田原 慈郎 S41 高18
武雄 可児市

松尾 島雄 S41 高18
有田 名古屋 北区

黒川 睦子 S41 高18
武雄 春日井市

下 邦子 S42 高19
大町 清須市

黒川ツヤ子 S41 高18
山内 豊田市

★売上金は支部会費へ寄付します★
★ご購入は支部長へ一声かけて下さい★

写真即売作品
三二展示場

百田 光則 S44 高21
有田 あま市

佐藤 照代 S44 高21
武雄 名古屋 熱田

岩永 富雄 S44 高21
有田 浜松市

木村久美子 S44 高21
有田 名古屋 西区

有馬みどり S46 高23
北方 あま市

松尾 副会長 S57 高34
武雄 武雄市

河田友紹 S57 高34
武雄 静岡 三島市

中島 和彦 S59 高36
北方 みよし市

白浜あけみ S52 高29
武雄北 岡崎市

篠原佑太朗 H21 高61
有田 名古屋 西区

芳野 典子 S49 高26
有田 尾張旭市

バーカウンター
ビール・ワイン赤白・焼酎・
ソフトドリンク 飲み放題。

出入口